

給与計算ダービー

定額減税の対応

第3版

| | |
|-------|------------|
| 作成者 | 株式会社ユーコム |
| 作成日 | 2024/05/10 |
| 最終更新日 | 2024/11/20 |

目次

| | |
|----------------------|----|
| 概要..... | 4 |
| 給与計算ダービーの入力..... | 5 |
| 入力手順..... | 5 |
| 月次減税額の計算に関わる入力 | 6 |
| 個人マイナンバー画面 | 6 |
| データ入力画面 | 7 |
| 基礎データ画面 | 8 |
| 給与明細書 | 10 |
| 支給一覧表 | 11 |
| 源泉徴収簿 | 11 |
| 賃金台帳 | 11 |
| 給与 CSV | 11 |
| 年調減税額の計算に関わる入力 | 12 |
| 住民税の定額減税に関わる入力 | 18 |

変更履歴

| 版 | 日付 | 対象 | ページ | 概要 |
|-------|------------|---------|-----|---------------|
| 初版 | 2024/05/10 | | | 新規作成 |
| 第 2 版 | 2024/05/14 | 支給一覧表 | 11 | 支給一覧表を追加 |
| 第 2 版 | 2024/05/14 | 源泉徴収簿 | 11 | 源泉徴収簿を追加 |
| 第 2 版 | 2024/05/14 | 賃金台帳 | 11 | 賃金台帳を追加 |
| 第 2 版 | 2024/05/14 | 給与 CSV | 11 | 給与 CSV を追加 |
| 第 2 版 | 2024/05/14 | 基礎データ画面 | 8 | 月次減税額計算の説明を修正 |
| 第 3 版 | 2024/11/20 | 表紙 | 1 | 表紙を追加 |
| 第 3 版 | 2024/11/20 | 源泉徴収票 | 13 | イメージ図を追加 |

概要

令和 6 年度税制改正に伴い、令和 6 年分所得税及び令和 6 年分の個人住民税において定額減税が実施されることになります。

所得税の定額減税の概要

1. 定額減税の対象者

定額減税の対象者は、令和 6 年分所得税の納税者である居住者で、令和 6 年分の所得税に係る合計所得金額が 1,805 万円以下である人です。

2. 定額減税の対象となる所得税

定額減税の対象となる所得税は「令和 6 年分所得税」です。

3. 定額減税額

定額減税額は、次の金額の合計額です。ただし、その合計額がその人の「令和 6 年分の所得税額」を超える場合には、控除される金額は、その所得税額が限度となります。

① 本人（居住者に限ります。） 30,000 円

② 同一生計配偶者又は扶養親族（いずれも居住者に限ります。以下「同一生計配偶者等」といいます。） 1 人につき 30,000 円

（注）

「令和 6 年分の所得税額」とは、令和 6 年分所得税につき、所得税法の規定等により、所得控除、税率及び税額控除を適用して算出した所得税の額で、復興特別所得税の額は含まれていません。

ただし、年末調整を除く給与等に係る源泉徴収税額からの控除に当たっては、所得税及び復興特別所得税が一体として納税されていることも踏まえ、その合計額から定額減税額を控除することになります。

個人住民税の定額減税の概要

1. 対象となる方

前年の合計所得金額が 1,805 万円以下の個人住民税所得割の納税義務者

2. 減税額

本人、配偶者を含む扶養親族 1 人につき、1 万円

※1. 定額減税の対象となる方は、国内に住居を有する方に限ります。

※2. 同一生計配偶者及び扶養親族の判定は、原則、前年 12 月 31 日の現況によります。

※3. 控除対象配偶者以外の同一生計配偶者の方がいる場合は、令和 7 年度分の個人住民税において、1 万円の定額減税が行われます。

3. 給与所得に係る特別徴収

令和 6 年 6 月分は徴収されず、定額減税「後」の税額が令和 6 年 7 月分～令和 7 年 5 月の 11 ヶ月で均されます。

給与計算ダービーの入力

入力手順

月次減税額の計算に関わる入力

1. 個人マイナンバー画面で配偶者と控除対象扶養親族の情報を入力
2. データ入力画面か一覧入力画面で同一生計配偶者の情報を入力
3. 基礎データ画面で月次減税額の計算を行う

年調減税額の計算に関わる入力

年末調整時に従業員の配偶者及び扶養親族の情報が変わる場合、以下の 1 と 2 の更新を先に行ってください。変更がない場合は、1 と 2 を行う必要はありません。

1. 個人マイナンバー画面で従業員の配偶者及び扶養親族の情報を変更
2. データ入力画面か一覧入力画面で配偶者及び扶養親族の情報を変更
3. 年末調整項目入力画面で、従業員の配偶者及び扶養親族の情報を更新

住民税の定額減税に関わる入力

入力方法に変更はありません。

月次減税額の計算に関わる入力

個人マイナンバー画面

月次減税額控除の計算に居住者である同一生計配偶者と扶養親族の情報が必要なため、入力をお願いします。前年入力されているマイナンバー情報が有る場合は、前年のコピーをされることをおすすめします。

前年入力された個人マイナンバーを今年にコピーする場合は、法人マイナンバー画面から「個人マイナンバーを前年からコピー」をクリックしてください。

※既に個人マイナンバーの入力を開始されている又は前年に個人マイナンバーを入力されていなかった場合は、ボタンは表示されません。



| 事業所情報 | | | |
|-------|---|----------|--|
| 事業所 | 4 | 株式会社ユーコム | |

| マイナンバー情報 | | | |
|----------|---------|--------|-----------------------------|
| 処理年度 | 2024 年度 | マイナンバー | 3260001006810 (昨年データから自動取得) |

[戻る](#) [更新](#) [個人マイナンバーを前年からコピー](#)

Copyright © 2024 株式会社ユーコム All Rights Reserved.

「令和 6 年分 源泉徴収に係る定額減税のための申告書」で令和 5 年度から変更がある場合は、変更をお願いいたします。



| 基礎情報 | | | | | |
|-------|--------------------|---------------------|---------------------|--------------------|--------------------|
| 事業所 | 4 | 株式会社ユーコム | | | |
| 社員コード | 999998 | 岡山 太郎 | | 処理年度 | 2024 年度 |
| 社員選択 | 移動 | 前社員 | 次社員 | 戻る | 更新 |

| 本人情報 | | マイナンバー | | | |
|------|--------------|--------|--|--|--|
| 本人 | 000000000000 | | | | |

| 家族情報 | 漢字(全角8文字) | カナ(半角11文字) | マイナンバー | 非居住 | |
|-----------|-----------|------------|---------------|-----|---|
| 配偶者 | 岡山 花子 | オカマ ハナコ | 0000000000001 | ▼ | |
| 控除対象扶養家族1 | 岡山 一郎 | オカマ イチロウ | 0000000000002 | ▼ | 追加1 削除1 |
| 控除対象扶養家族2 | 岡山 二郎 | オカマ ジロウ | 0000000000003 | ▼ | 追加2 削除2 |
| 控除対象扶養家族3 | | | | ▼ | 追加3 削除3 |

定額減税の対象になる配偶者は同一生計配偶者の方になりますので、計算対象にする場合は 1 に、計算対象外にする場合は 0 にしてください。※同一生計配偶者が障害者に該当する場合は 2 にしてください。

Copyright © 2024 株式会社ユーコ/A All Rights Reserved

Copyright © 2024 株式会社ユーコム All Rights Reserved.

基礎データ画面

定額減税対応後に基礎データ画面に月次減税額計算ボタンが表示されます。

令和 6 年度で行う月次減税額の総額をデータ入力画面と個人マイナンバー画面の情報にしたがって計算します。

月次減税額の計算対象になる方は、以下になります。

- 所得税計算が乙欄を適用しない人
※データ入力画面の乙欄が 0 になっている従業員
- 令和 6 年 6 月 1 日以前に入社している人

データ入力画面と個人マイナンバー画面で、従業員の方の配偶者と扶養親族の入力完了後に月次減税額計算をクリックしてください。

令和 6 年 6 月の最初の支給では、月次減税額は何度でも再計算できます。

令和 6 年 6 月の最初の支給の「確定計算」後、登録していた従業員の月次減税額は確定となり、月次減税額計算ボタンはクリック不可能になります。

令和 6 年 6 月の最初の支給の確定計算後に次回以降の支給で令和 6 年 6 月 1 日以前入社
の従業員が追加になる場合は、追加後に再度月次減税額計算ボタンがクリック可能になります。

このとき、追加された従業員のみが計算対象になるので、計算済みの従業員は月次減税額
を再計算されることはありません。



| | | | |
|----------------|-------------------|----------|--------|
| 基礎情報 | | | |
| 事業所 | 4 | 株式会社ユーコム | |
| 給与最終計算処理情報 | | | |
| 計算日 | 2024/04/04 | 処理年月 | 06/04 |
| 基礎入力情報 | | | |
| 処理年月 | 令和 06 年 05 月 | 給与種別 | 給与 |
| 銀行振込年月日 | 令和 06 年 05 月 10 日 | 年調区分 | 年調しない |
| メッセージ | | | |
| 事業所整理記号 | 01 | 117 | |
| 単価計算の除数（事業所共通） | | | |
| 日数／月 | 時間／日 | 労働時間数／月 | 日割日数／月 |
| 20.2 | 8.0 | 162.00 | 20.2 |

一覧入力

データ入力

仮計算

確定計算

再年調計算

月次減税額計算

戻る

Copyright © 2024 株式会社ユーコム All Rights Reserved.

月次減税額計算後に月次減税額の残額（所得税から控除されていない残額）は、データ入力画面の控除項目タブに追加される「(所得税) 月次減税額の控除残額」から確認できます。

| 住民税 | | 当月限り | 当月限り増減 | |
|------------------|--|--------|--------|--|
| 6 月度 | | | 雇用保険料 | |
| 7 月以降 | | | 所得税 | |
| (所得税) 月次減税額の控除残額 | | 12,000 | 非課税額 | |

Copyright © 2024 株式会社ユーコム All Rights Reserved.

給与明細書

毎月の給与明細書には、月次減税で控除した金額を記載する必要があるため、給与明細書の以下の箇所に表示されるように追加いたします。

※表示している金額等はサンプルになります。

所属： 0 役職： 0 社員コード： 999998 6 年 6 月 給与明細書
岡山 太郎

| | | | | | | | |
|---------|--------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|
| 基本給 | 手当 1 | 手当 2 | 職能資格手当 | 職位手当 | 職務手当 | 精皆勤 | 調整 |
| 250,000 | | | | | | | |
| 報奨金 | その他 | 夜食代 | 通勤手当 | 欠勤遅早控除 | 時間外手当 | 出向手当 | その他 2 |
| | | | 6,000 | | | | |
| 貸金 | 調整 | 赴任手当 | 扶養手当 | その他調整 | | | 支給合計 |
| | | | | | | | 256,000 |
| 健康保険料 | 厚生年金 | 雇用保険料 | 所得税 | 県市町村民税 | 法定外控除合計 | 非課税額 | 控除合計 |
| 11,022 | 20,130 | 1,536 | 5,470 | 9,100 | | 6,000 | 41,788 |
| | | | | | | 定額減税 | 差引支給額 |
| | | | | | | -5,470 | 214,212 |

WEB 給与明細を利用している場合は、以下のような表示になります。

控除

| | |
|---------|--------|
| 健康保険料 | 17,835 |
| 厚生年金 | 27,450 |
| 雇用保険料 | 1,301 |
| 所得税 | 3,460 |
| 県市町村民税 | 12,400 |
| 法定外控除合計 | 500 |
| 定額減税 | -3,460 |
| 合計 | 59,486 |

支給一覧表

「定額減税」の項目を追加し、定額減税を行った金額を表示します。

※別紙の「支給一覧表サンプル.pdf」を参照してください。

源泉徴収簿

定額減税で控除した発生した場合、1行目に支給月の金額を表示し、続く2行目に支給月に控除した定額減税額を表示します。

定額減税の表示に伴い、従来の源泉徴収簿の明細行を20行から30行に変更いたします。

※別紙の「源泉徴収簿サンプル.pdf」を参照してください。

賃金台帳

「定額減税」の項目を追加し、定額減税を行った金額を表示します。

※別紙の「賃金台帳サンプル.pdf」を参照してください。

給与 CSV

最終列に「定額減税」を追加し、定額減税を行った金額を表示します。

配偶者及び扶養親族の情報が変更になる場合は、年末調整項目入力画面の入力前に個人マイナンバー画面とデータ入力画面で配偶者及び扶養親族の情報を更新してください。

源泉徴収票の摘要欄に記載が必要になるケースがあります。下記に具体例をあげています。

令和6年度の年末調整を行う際に、年調減税を行うために以下の項目を追加します。
年調減税を行う方は「する」、行わない方は「しない」にしてください。

12

合計所得金額が 1,000 万円超である居住者の同一生計配偶者がいる場合、「非控除対象配偶者有」を記載されます。

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

| | | | | | |
|---|-------------------|---------------------|------------|--------------|---------------|
| 支 払 を 受 け る 者 | 住 所 又 は 所 属 | ※区分 | | (受給者番号) | |
| | | | | (役職名) | |
| | | | | 氏 名 | |
| | | | | | |
| 種 別 | 支 払 金 額 | 給与所得控除後の金額(調整控除後) | 所得控除の額の合計額 | 源泉徴収税額 | |
| 給与・賞与 | 4,800,000 | 3,400,000 | 752,002 | 109,400 | |
| (源泉)控除対象配偶者の有無等 | 配偶者(特別)控除の額 | 控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。) | | 16歳未満扶養親族の数 | 障害者の数(本人を除く。) |
| 老人 | | 特 定 | 老 人 | その他 | 特 別 |
| 有 | | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 従有 | | 人 | 人 | 人 | 人 |
| | | | | | |
| 社会保険料等の金額 | | 生命保険料の控除額 | 地震保険料の控除額 | 住宅借入金等特別控除の額 | |
| 752,002 | | | | | |
| (摘要) 源泉徴収時所得税控除済額60,000円、控除外額0円 非控除対象配偶者有 | | | | | |

合計所得金額が 1,000 万円超である居住者の障害者に該当する同一生計配偶者がいる場合、「減税有 岡山花子（同配）」のように記載されます。

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|---------------|---------------------|--|------------|--|--------------|--|---------------|--|-------|--------------|------|--|
| 支 払 受 け る 者 | 市区分 | (受給者番号) | | | | | | | | | | | |
| | 住所又は 事務所 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | (役職名) | | 氏 氏 氏 | | | | | | | | | |
| | | | | 名 | | | | | | | | | |
| 種 別 | 支 払 金 額 | 給与所得控除後の金額(調整控除後) | | 所得控除の額の合計額 | | 源泉徴収税額 | | | | | | | |
| 給与・賞与 | 内 3,282,675 円 | 2,216,000 円 | | 499,336 円 | | 26,300 円 | | | | | | | |
| (源泉)控除対象配偶者の有無等 | 配偶者(特別)控除の額 | 控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。) | | | | 16歳未満扶養親族の数 | | 障害者の数(本人を除く。) | | | 非居住者である親族の人数 | | |
| 老人 | | 特 定 | | 老 人 | | そ の 他 | | 特 別 | | そ の 他 | | | |
| 有 有 有 | | 人 従人 | | 人 従人 | | 人 従人 | | 人 従人 | | 人 従人 | | 人 従人 | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 社会保険料等の金額 | | 生命保険料の控除額 | | 地震保険料の控除額 | | 住宅借入金等特別控除の額 | | | | | | | |
| 内 499,336 円 | | | | | | 円 | | | | | | | |
| (摘要) 源泉徴収時所得税控除済額60,000円、控除外額0円 減税有 岡山 花子(同配) | | | | | | | | | | | | | |

<例 2>

収入金額が 2,000 万円以下だが、合計所得金額が 1,805 万円を超える人の場合、年調区分を「年調する」、年調減税を「しない」にする。

| 年調情報 | | | |
|------|--------|------|-------|
| 年調区分 | 年調する ▼ | 年調減税 | しない ▼ |

摘要欄の記載

「源泉徴収時所得税控除済額 0 円、控除外額 0 円」

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

| | | | | | |
|----------------------------|-------------|---------------------|------------|-------------|---------------|
| 支払を受ける者 住所又は居所 | ※区分 | | (受給者番号) | | |
| | | | | | |
| | | | (役職名) | | |
| | | | 氏名 (フリガナ) | | |
| | | | | | |
| 種 別 | 支 払 金 額 | 給与所得控除後の金額(調整控除後) | 所得控除の額の合計額 | 源泉徴収税額 | |
| 給与・賞与 | 円 3,550,505 | 円 2,403,600 | 円 989,066 | 円 72,100 | |
| (源泉)控除対象配偶者の有無等 | 配偶者(特別)控除の額 | 控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。) | | 16歳未満扶養親族の数 | 障害者の数(本人を除く。) |
| 老人 | | 特 定 | 老 人 | その他 | 特 別 |
| 有 徒有 | | 人 徒人 | 内 人 徒人 | 人 徒人 | 内 人 徒人 |
| | 円 | | | | |
| 社会保険料等の金額 | | 生命保険料の控除額 | | 地震保険料の控除額 | |
| 円 509,066 | | | | 円 | |
| 住宅借入金等特別控除の額 | | | | | |
| 円 | | | | | |
| (摘要) 源泉徴収時所得税控除済額0円、控除外額0円 | | | | | |

<例3>

出身国と日本国との間で租税条約が締結され課税が免除される方については、年調区分を「年調しない」、年調減税を「する」、条約免除を「〇〇条約〇〇条該当」のようにしてください。※条約免除の記載は、相手国によって変わります。

| 年調情報 | | | |
|------|---------|------|------|
| 年調区分 | 年調しない ▼ | 年調減税 | する ▼ |

| 条約免除 |
|-----------|
| 〇〇条約〇〇条該当 |

源泉徴収票の摘要欄の記載

「源泉徴収時所得税控除済額 0 円、控除外額 × × × 円」

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

| | | | | | | | | | |
|----------------------------|-------------|---------------------|-------------------|------------|----------|--------------|---------------|---|-------------|
| 支払を受ける者 住所又は居所 | ※区分 | | (受給者番号) | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | (役職名) | | | | | | |
| | | | 氏名 (フリガナ) | | | | | | |
| 種 別 | | 支 払 金 額 | 給与所得控除後の金額(調整控除後) | 所得控除の額の合計額 | 源泉徴収税額 | | | | |
| 給与・賞与 | | 内 3,550,505 円 | 2,403,600 円 | 989,066 円 | 72,100 円 | | | | |
| (源泉)控除対象配偶者の有無等 | 配偶者(特別)控除の額 | 控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。) | | | | 16歳未満扶養親族の数 | 障害者の数(本人を除く。) | | 非居住者である親族の数 |
| | | 特 定 | | 老 人 | | | 特 別 | | |
| | | 有 | 従有 | 人 | 従人 | | 内 | 人 | |
| 社会保険料等の金額 | | 生命保険料の控除額 | | 地震保険料の控除額 | | 住宅借入金等特別控除の額 | | | |
| 内 509,066 円 | | | | | | | | | |
| (摘要) 源泉徴収時所得税控除済額0円、控除外額0円 | | | | | | | | | |
| 〇〇条約〇〇条該当 | | | | | | | | | |

<例 4>

年末調整の対象とならない人の場合、年調区分を「年調しない」、年調減税を「しない」にしてください。

| 年調情報 | | | |
|------|---------|------|-------|
| 年調区分 | 年調しない ▼ | 年調減税 | しない ▼ |

摘要欄の記載は、不要です。

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

| | | | | | |
|-------------------|---------------|---------------------|------------|--------------|---------------|
| 支払を受ける者 住所又は居所 | ※区分 | | (受給者番号) | | |
| | | | | | |
| | | | (役職名) | | |
| | | | 氏名 (フリガナ) | | |
| | | | | | |
| 種 別 | 支 払 金 額 | 給与所得控除後の金額(調整控除後) | 所得控除の額の合計額 | 源泉徴収税額 | |
| 給与・賞与 | 内 3,550,505 円 | 0 | 円 内 0 | 円 52,849 | |
| (源泉)控除対象配偶者の有無等 | 配偶者(特別)控除の額 | 控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。) | | 16歳未満扶養親族の数 | 障害者の数(本人を除く。) |
| 老人 | | 特 定 | 老 人 | その他 | 特 別 |
| 有 証有 | 円 | 人 証人 | 内 人 証人 | 人 証人 | 内 人 証人 |
| | | | | | |
| 社会保険料等の金額 | | 生命保険料の控除額 | 地震保険料の控除額 | 住宅借入金等特別控除の額 | |
| 内 509,066 円 | | | | 円 | |
| (摘要) | | | | | |

住民税の定額減税に関わる入力

入力方法に変更はありません。

特別徴収税額通知書が届きましたら、データ入力画面の住民税 6 月度と住民税 7 月以降に入力して下さい。

| 住民税 | | 当月限り |
|-----------------|----------------------|----------------------|
| 6 月度 | <input type="text"/> | |
| 7 月以降 | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| （所得税）月次減税額の控除残額 | | 12,000 |